

第11回全国ピアスタッフの集い

PEER

2023

何度でも仲間にあえる・つながれる
～共感の先にみえてくるもの～

2023年 12月9日(土)～10日(日) 大正大学(東京都豊島区西巣鴨)

●目的

全国のピアスタッフ(当事者スタッフ・ピアサポーター等含む)が一堂に会し、学び、交流し、情報交換をし合うことを目的とする。加えて、ピアスタッフに関心のある当事者、専門職者、行政等も交えて、日本のピアスタッフの現状と今後について考える機会をつくることを目的とする。

●対象

ピアスタッフ(ピアサポーター、当事者スタッフ等含む)および関心のある方(これからピアスタッフになりたいと考えている当事者、共に働いている専門職者、これから雇用しようとする専門職者、導入したいと考えている行政職者等)

●プログラム

【1日目】(12月9日)

12:00- 受付開始(5号館)
12:45- 開会式
13:00- 第1部 講演会
(途中休憩あり)
15:20- 第2部
日本のピアスタッフ等
による話題提供
16:20 閉会・終了

【2日目】(12月10日)

11:30- 受付開始(1号館)
12:15- 全体会 (1号館)
12:40- 分科会への移動
13:00- 分科会(1号館、2号館)
15:00- 休憩
15:30- クロージング(1号館)
16:00 閉会・終了

●1日目の講演会について

(科研費プロジェクト公開講演会)

※詳細は別チラシ参照



【講師】

ジャネット・マアー氏

今年度の全国ピアスタッフの集いでは、オーストラリアにおけるピアアドボカシー活動をけん引してこられたジャネット・マアーさんから、ピアが行うアドボカシーを学ぶ機会としてご講演頂けることとなりました。後半には、日本のピアスタッフ等からの話題提供も予定しています。

※当日は通訳(工藤真士、宮本有紀)が付きます。

第2部
話題提供

矢部 滋也 氏 ((一社)北海道ピアサポート協会)
中田 健士 氏 (株式会社 MARS)
坂本 智代枝 氏 (大正大学) ※コーディネーター

本講演会はJSPS科研費 坂本智代枝(20K02247)、栄セッコ(JP23K01865)の助成を受けています。

●参加費

		1日目 のみ (12/9)	2日目 のみ (12/10)	両日 参加 (12/9&10)
会場 参加	当事者 学生	無料	¥2,500	¥2,500
	一般	無料	¥3,000	¥3,000
後日動画配信		無料	なし	なし

※無料枠の場合であってもお申込みが必要です。
※社会人学生は学生料金では無く、一般料金となります。
※お申込みをされた全員に、後日動画配信(1日目の講演会部分のみ)のご案内をお送りします。ご案内には2週間程度お時間をいただく予定です。

●お申込み

1. 以下のURLまたはQRにアクセスする

<https://peer120910.peatix.com>

2. 必要事項を入力する

3. チケットを選択し送信する

※ただし、定員に達し次第
チケット販売は終了となります。



●アクセス (MAPは裏面参照)

- ①都営地下鉄三田線… 西巣鴨駅下車A3出口 徒歩2分
 - ②JR埼京線…板橋駅東口下車 徒歩10分、
 - ③都電荒川線…庚申塚駅又は新庚申塚駅下車 徒歩7分
- ※お車でのご来場はお控えください(駐車場はありません)

●ご協力およびお願い事項

※当日の会場参加はできません。事前にチケットをご購入下さい。
※2日目の各分科会の定員は20名～30名程度で考えています。
(部屋の大きさによって分科会の定員が多少違います)
※2日目の全体会およびクロージングは、お部屋の大きさの都合により人数を制限させて頂く場合があります。予めご承知おきください。
※当日、37.5℃以上の発熱や風邪症状がある場合は来場をお控え下さいますようお願い申し上げます。

PEER
協会

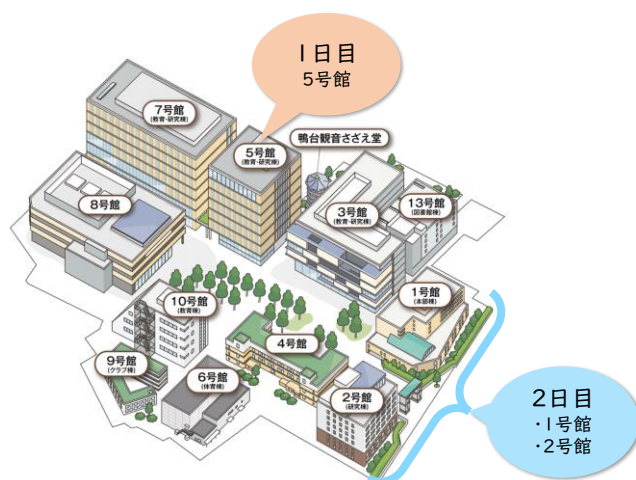
【主催】日本ピアスタッフ協会
【運営】第11回全国ピアスタッフの集い実行委員会
【協力】大正大学 坂本智代枝

【後援】金剛出版
認定NPO法人 地域精神保健福祉機構コンポ
一般社団法人 北海道ピアサポート協会
ピアスタッフについて知ってこ!ぶろじえくと

アクセスMAP



構内図



分科会紹介

分科会 1	<p>「期待」と向き合い働き続けるためのセルフケア ～時には休職してもいいじゃん～</p> <p>利用者さんからの期待、職場からの期待、求められる役割や寄せられる期待…。応えたいけれど応えられないピアスタッフの葛藤。そんなときのセルフケアって何だろう？皆さんは、周囲から寄せられる「期待」にどう向き合っていますか？ この分科会では、セルフケアの一つとして、休職を選んだ方にお話を伺います。ピアスタッフとして働いている人には、日々の思いや経験の分かち合いの場として。ピアスタッフとして働きたい人には、大変さや対処法などの、実際を知る場として。同僚や上司といった専門職などの人には、一緒に働き続ける方策を考える場として参加してもらえたらと思います。</p> <p>山田裕貴(所沢市保健センター)、瀬戸麻貴(社会福祉法人成和会)、藤原由紀、高橋哲(埼玉県済生会鴻巣病院、生活支援センター夢の実)</p>
分科会 2	<p>ピアスタッフと専門職 ～「協働」ってなんだろう？～</p> <p>この分科会ではピアサポーターと専門職の「協働」について、皆さんと意見交換する場に出来たらと思っています。前半では実際に「協働」に取り組んでいる方からお話を頂き、後半では参加者の皆さんと一緒にグループワークをする予定です。「協働」に対して手応えを感じている方、難しさを感じている方、これから実践していきたい方など… 福祉・医療・行政などのさまざまな現場・状況で取り組まれているピアサポーターと専門職の皆さんの実体験や思う事をざっくばらんに話し頂けたら嬉しいです。</p> <p>斎藤俊生、林友里(中野区地域生活支援センターせせらぎ)、清田智也、長嶋美紀(渋谷区地域活動支援センターふれあい)、里村嘉弘(東京大学 大学院医学系研究科 医学のダイバーシティ教育研究センター)</p>
分科会 3	<p>なりたてピアスタッフの純真な気持ちを語る</p> <p>入職2～3年目までのなりたてピアスタッフ/ピアサポーターが職場で感じる疑問や苦勞、楽しさと面白さ、ピアスタッフになった経緯、なって感じる事、職場でのコミュニケーションのやり方(支援する/される関係から同僚になった時)など、なりたてならではの視点で語ります。ピアスタッフに興味がある方、入職して間もない方必見の情報をお送りします。</p> <p>天田由紀子(HALO相談支援センター)、高田晴江(相談支援センターくらふと)、石田貴紀(社会福祉法人トラムあらかわ、NPO法人トモニ、東大病院)、石村徹(支援センターアゼリア)、金原明子(東大病院精神神経科)</p>
分科会 4	<p>自分の権利をまもることと仲間の権利をまもること ～日常の身近な権利について考えよう～</p> <p>アドボカシーとはどのようなことでしょうか？ 自分の権利を知ること、意思表示や自分の意志を主張すること、ピアの意思表示や主張をサポートすることと言われています。気にはなるけど何をすればいいの？ 日頃のピアスタッフの実践の中に仲間の権利を護る(ピアアドボカシー)実践が行われていること、日頃の活動の中で自身の権利を護ることと仲間の権利を護ることについて考える機会としたいと思います。ピアスタッフが日頃の業務で直面する、身近な権利についてのどのように考えればよいのか、アドボカシーとはどのようにすればよいのかについて、話題提供を踏まえてみんなで語り合いたいと思います。</p> <p>櫻田なつみ((株)MARS 就労支援事業所co opus)、田村大幸(就労移行支援事業所こねくと)、西村聡彦(日本社会事業大学大学院)、黒木紀子(国分寺すずかけ心療クリニック)、坂本智代枝(大正大学)</p>
分科会 5	<p>ピアスタッフの価値と役割を考える ～ピアスタッフが大切にしたいこと～</p> <p>一昨年(2022年)の日本ピアスタッフ協会主催の全国ピアスタッフの集いにおける分科会にてピアスタッフの価値と倫理について、皆様と共有しました。皆様と共有できたことでそれをもとに、研究会(「ピアスタッフの価値と役割を考える会」)を立ち上げ、日本ピアスタッフ協会の協力のもとで、検討を重ね12項目の「ピアスタッフ大切にしたいこと」を導き出しました。今年度は、ピアスタッフの価値と役割を深めるために、「ピアスタッフ大切にしたいこと」について皆様のご意見をお伺い、さらにより良いものになりたいと考え、この分科会を企画しました。</p> <p>矢部滋也(北海道ピアサポート協会)、眞嶋栄(木村病院)、関口明彦(ライフサポートセンターMEW)、相川章子(聖学院大学)、鶴領太郎(静岡福祉大学)、荒井浩道(駒澤大学)、横山和樹(札幌医科大学)、濱田由紀(東京女子医科大学)</p>